

## 北栄町共に創る地域おこし協力隊 募集要項

### 【活動テーマ：大栄西瓜産地の未来を担う人材育成】

北栄町では、都市地域の意欲ある人材を積極的に受入れ、地域に住んでいる人が気付いていない魅力的な資源を新たな視点や感性で掘起し、そこに住む人々と協力して地域おこしに取り組む地域おこし協力隊を募集します。



#### 1 募集人数

1名

#### 2 応募資格

次の各号の要件を満たす方

##### ■必須条件

- (1) 大栄西瓜が好きで、北栄町に定住して就農する意欲のある方。
- (2) 応募受付日を基準として、おおむね45歳までで、体力に自信がある方。
- (3) 地域の住民とともに地域活性化に取り組み、大栄西瓜産地の維持に意欲がある方。
- (4) 次のいずれにも該当しない方
  - ① 成年被後見人及び被保佐人
  - ② 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方
  - ③ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団又は同条第6号に規定する暴力団員
- (5) 現在、三大都市圏をはじめとする都市地域等に住所を有する方又は他市町村において2年以上の地域おこし協力隊の経験があり、かつ当該地域おこし協力隊員としての活動期間を終えてから1年以内の方で、生活拠点を北栄町に移し、住民票を異動させることができる方。  
※居住地域の応募資格の有無については、事前にお問い合わせください。
- (6) 普通自動車運転免許を取得している方。

##### ■歓迎条件

- (1) パソコン（Excel、Word、メールなど）の一般的な操作、インターネットが使える見込みのある方。

### 3 活動内容 ※添付の「企画書及び活動内容」をご確認ください。

#### (1) テーマ

大栄西瓜産地の未来を担う人材育成

#### (2) 隊員を募集するねらい

大栄西瓜が好きな人材受け入れ、産地の先進農家で、農作業を行いながら、農業技術の習得、産地・ブランド・地域施設の知識を学んでいただきます。任期終了後は、大栄西瓜の栽培者として地域に定着していただき、産地全体の活性化を目指します。

#### (3) 想定される活動内容

- ・農作業（西瓜及び西瓜後作品目の生産管理・出荷）
- ・農業経営の習得

※詳細は、別紙「企画書（募集内容）」をご覧ください。

#### (4) 受入団体

つまなみすいか

#### 【妻波西瓜トレーニングファーム】

大栄西瓜組合協議会に属している、妻波生産組合の西瓜農家で構成されたグループです。妻波生産組合は、大栄西瓜産地の中で2番目に組合員が多く、新規就農者も8人います。これまでの新規就農者の受入実績もあり、大栄西瓜の栽培技術を学ぶ体制はばっちりです。

### 4 活動地域

受入団体に所属している農家の圃場及び地域のほ場

### 5 活動時間

月150時間（7.5時間×20日） ※活動時間帯は活動内容により変動します。

### 6 委嘱形態・期間等

- (1) 北栄町地域おこし協力隊員として町長が委嘱します（町や受入団体との雇用関係はありません）。
- (2) 委嘱日は、相談の上、決定します。（おおむね1か月以内の予定）
- (3) 委嘱期間は、委嘱の日から委嘱の日が属する年度末までとします（ただし、活動に取り組む姿勢、成果等を勘案し、最長3年まで期間を延長します）。
- (4) 隊員は、協力隊としての活動に支障がない範囲で、町長の許可を得て就業等ができるものとします。
- (5) 北栄町共に創る地域おこし協力隊設置要綱第6条に該当する場合は、委嘱期間中であってもその職を解くことができるものとします。

### 7 処遇・福利厚生等

- (1) 報 償 費（月額） 291,000円

※活動した月の翌月5日までに、月例報告を提出していただきます。活動時間が月150時間に満たない場合は、その時間分を減額して支払います。

- (2) 活動費 200万円/年(上限) ※対象経費ごとの上限あり  
※活動に要する経費を本町の取扱基準に基づき助成します。活動した月の翌月5日までに、月例報告を提出していただき、その内容に応じた額を助成します。  
例：家賃(上限5万円/月)、活動用車両のリース代、ガソリン代、  
原材料費、消耗品費など
- (3) 福利厚生 町や受入団体との雇用関係はないため、健康保険及び年金等については、個人負担で加入が必要です。
- (4) 住居 町内の住居を各自で契約(不動産会社等の紹介が必要な場合は応相談)
- (5) その他 転居に要する費用、水道光熱費などの生活費、自治会費などは個人負担です。

## 8 応募手続き

- (1) 募集期間及び応募締切 ※定員となり次第、募集を終了。  
応募期間：令和9年3月31日まで(随時)  
応募締切：一次締切を令和8年5月31日とし、一次締切以降は随時対応します。
- (2) 応募方法  
下記提出書類を北栄町産業振興課に郵送又はご持参ください。  
なお、応募書類は返却しません。
- (3) 提出書類  
①北栄町地域おこし協力隊応募用紙(指定様式)  
②住民票の写し(本籍・筆頭者、個人番号の記載は不要です)  
③運転免許証のコピー  
※④地域おこし協力隊経験者であって、地域要件の特例の適用を受ける方は、「2年以上続けて地域おこし協力隊として活動し、かつ解嘱から1年以内であることが確認できる書類(委嘱状・解嘱状の写し等)」を提出してください。

## 9 選考の流れ

- (1) 第1次選考(書類審査)  
書類審査の上、結果を応募者全員に文書で通知します。
- (2) 第2次選考(面接審査)  
第1次選考合格者を対象に面接審査を行います。日時や会場等は、第1次選考結果を通知する際にお知らせします。
- (3) 選考結果のお知らせ  
最終選考結果が決定次第お知らせします。

## 10 その他

- (1) 募集要項、応募用紙等のデータは、北栄町HPからダウンロードできます。
- (2) 選考の参加のために必要な費用(交通費、郵送料等)は、応募者の負担となります。また、提出された書類は返却しません。

(3) 応募と委嘱日が年度をまたぐ場合、国の制度変更や北栄町地域おこし協力隊設置要綱の見直しにより、活動時間や処遇等の一部が変更になる場合があります。

#### 1.1 応募・問い合わせ先

〒689-2292

鳥取県東伯郡北栄町由良宿423番地1 北栄町役場産業振興課農林振興室

電話 (0858) 37-3152 FAX (0858) 37-5339

E-mail:sangyo@e-hokuei.net

## 企画書（募集内容）

受入団体名	妻波西瓜トレーニングファーム
受入団体の紹介	大栄西瓜協議会に属している北栄町妻波の農家団体です。
活動テーマ	大栄西瓜産地の未来を担う人材育成
主な活動先	団体に属している農家の妻波の圃場他。
協力隊を募集する思い	地域の基幹作物である大栄西瓜は、生産者の高齢化により担い手確保が急務となっています。従来の個人農家による受入においては技術や指導、さらには就農時の施設の確保等に差が生じる場合があり、担い手の負担が増える場面がありました。そこで地域全体で受入・育成する体制を構築し、安定した技術習得と就農後の定着を支える仕組みを整えます。本事業を通じて次代を担う生産者を育て、産地の持続的発展につなげます。
具体的な活動	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妻波地区の先進農家で農作業を行いながら農業技術を学ぶとともに、産地・ブランド・地域施設などの知識を学び、就農できるスキルを身に着ける。</li> </ul> <p>【詳細】別紙参照</p>
求める人材・スキル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大栄西瓜が好きな方</li> <li>・農作業ができる体力がある方</li> <li>・地域活動に理解があり、産地の維持に協力できる方</li> <li>・北栄町で就農を目指す方</li> </ul>
任期終了後のイメージ	町内で就農し、大栄西瓜の栽培者となって産地維持に貢献する。

## 【問い合わせ先】

北栄町役場 産業振興課 農林振興室

TEL : 0858-37-3152 Mail : sangyo@e-hokuei.net

## 活動内容詳細

## 基本週5勤務

期間	主な活動	具体的な内容	サポート
1年目 (6~8月)	収穫・選果・出荷作業の習得 品質基準（糖度・外観）の理解	選果・出荷作業（規格理解・病果の理解） 収穫適期の判断（積算温度・外観・音）	初月：週1面談 その後：月1面談
1年目 (9~11月)	収穫後の圃場管理（残渣処理・土づくり） 土壌改良・施肥設計の基礎	西瓜後の圃場リセット（残渣処理・土壌改良） 土壌消毒の理解	月1面談
1年目 (12~2月)	栽培計画の基礎（作付設計） 病害虫・栽培理論の座学	作付計画の立案 病害虫防除作業（予防・初期対応）	月1面談
1年目 (3~5月)	定植準備・圃場整備 整枝・交配の基礎技術習得 圃場管理（灌水・温度管理）	圃場準備（耕起・施肥・畝立て・マルチ張り） 整枝・交配の作業 水管理（灌水タイミング・量の判断）	月1面談
2年目 (6~8月)	担当圃場での栽培管理（収穫まで） 適期収穫期の理解	温度・湿度管理（ハウス管理） 収穫適期の判断（積算温度・外観・音）	月1面談
2年目 (9~11月)	土づくりの実践 適性に合った裏作の選定	土壌消毒の理解と機械操作の習得 裏作（メロン・小玉西瓜・葉物野菜他）の栽培技術の習得	月1面談
2年目 (12~2月)	経営計画の作成（簡易版） 独立就農に向けた課題整理	作付年間計画の立案 地域組織との連携確認	月1面談
2年目 (3~5月)	定植～初期管理を主体的に実施 栽培判断の自立化	作業の段取り力向上 育成ステージごとに観察と作業判断	月1面談
3年目 (6~8月)	自主経営に近い形での栽培実施 出荷・販売判断の自立	西瓜自主圃場の管理 選果・出荷作業（規格理解・病果の理解）	月1面談
3年目 (9~11月)	農地確保・整備計画の具体化 作作品目に必要な施設の選定	必要な施設と購入・レンタルスケジュール 裏作品目の確定と栽培スケジュール確認	月1面談
3年目 (12~2月)	経営計画の完成 圃場・設備の確保	品目・面積に基づいた経営計画作成 作業場・物置の確保	月1面談
3年目 (3~5月)	補助事業・制度の理解 地域内での受入体制最終調整	資金計画・補助事業活用検討	月1面談



## 「北栄町共に創る地域おこし協力隊」応募手続き・選考の流れ

### ■応募手続き

- (1) 募集期間及び応募締切 ※定員となり次第、募集を終了。

応募期間：令和9年3月31日まで（随時）

応募締切：一次締切を令和8年5月31日とし、一次締切以降は随時対応します。

- (2) 応募方法

下記(3)の提出書類を北栄町産業振興課に郵送又はご持参ください。

なお、応募書類は返却しません。

- (3) 提出書類

①北栄町地域おこし協力隊応募用紙（指定様式）

②住民票の写し（本籍・筆頭者、個人番号の記載は不要です）

③運転免許証のコピー

※④地域おこし協力隊経験者であって、地域要件の特例の適用を受ける方は、「2年以上続けて地域おこし協力隊として活動し、かつ解嘱から1年以内であることが確認できる書類（委嘱状・解嘱状の写し等）」を提出してください。

### ■選考の流れ

- (1) 第1次選考（書類審査）

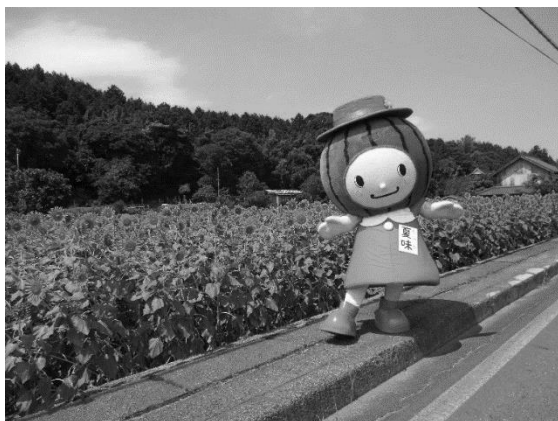
書類審査の上、結果を応募者全員に文書で通知します。

- (2) 第2次選考（面接審査）

第1次選考合格者を対象に面接審査を行います。日時や会場等は、第1次選考結果を通知する際にお知らせします。

- (3) 選考結果のお知らせ

最終選考結果が決定次第お知らせします。



(問合せ先)

鳥取県北栄町役場

産業振興課

担当（新川）

電話 0858-37-3152